

	項目名	内容	地区・場所	備考	担当	回答
1	老朽化した空き家について	<p>町内には現在7戸の空き家があり、その内の2戸は老朽化が進み、一部は屋根の倒壊が起きています。このままでは、台風等による近隣住民への被害も予想されます。また、草木の繁茂により道路に木の枝がはみ出し、車両の通行にも支障をきたしています。</p> <p>放置され老朽化した空き家の解消に、早急に取り組んでいただきたい。</p> <p>(追加質問) 市村町区長:どの町も同じ課題を抱えており、なかなか前に進んでいない。空き家の所有者が撤去に応じない場合はどうするか?通学路であり、危ないところもある。</p>	谷町 8-1、239	添付資料【富田地区①】	総務部	<p>空家等の問題は、所有者の財産権の関係もあり、本来、所有者等が自らの責任により的確に対応することが前提となります。</p> <p>また、空家問題を考える場合、当該空家が利用可能か否かによっても対応が異なることとなります。</p> <p>こうした前提のもと、加西市では、令和2年3月に加西市空家等対策計画を策定し、老朽化が進んだ管理不良空き家の所有者又は相続人に対して、『空き家等の適正管理について』という指導書を送付して対応を促しています。また、現状の対応策としては、加西市独自施策の「老朽危険空き家撤去事業補助事業」があります。この事業は、自治会が事業主体となって老朽危険空き家を除却し、自治体等が利用する場合、除却事業費の5/6の補助(上限250万円)するものです。</p> <p>なお、来年度からは県の空家特区事業が始まることを踏まえ、今後とも先進的な空き家対策事業を実施している自治体を参考にして、事業の有り方について検討してまいります。</p> <p>(追加質問) 危機管理課に一報いただければ、当事者に対して市長名で通告書を送付している。最終的には行政からの法的措置を行うことも可能ではあるが、通知により何らかの反応がある場合が多い。</p>

2	<p>県道三木穴栗線の整備について</p>	<p>畑町から福崎町の境界の間はどうなっていますか。 「検討」はなしをお願いします。</p> <p>(追加質問) 芝自治区区长:先に谷町から西谷町、そしてその後は西谷から芝自治区ということは分かった。富田区長会からの要望は今後も行っていくべきか。</p>	<p>芝自治区</p>		<p>都市整備部</p>	<p>県道三木穴栗線は、加西市の東西を繋ぐ幹線道路です。 現在、谷交差点から西谷交差点までの歩道整備について、兵庫県が事業化を進めて頂いているところです。 谷交差点から福崎町境までの未整備区間については、その先行事業の進捗を見ながらとなりますので時間がかかるものと考えます。 なお、県の歩道整備の方針としては、まず通学路の整備を優先して行っているとのことです。</p> <p>(追加質問) 芝自治区から福崎町の市境までも含めて、県に頭出しはしておくので、今後は必要ありません。</p>
---	-----------------------	---	-------------	--	--------------	--

3	河川や池の堤防の草刈り等町民はどこまで行う必要があるのか。	<p>当町は「河川を守る会」に所属し、下里川の河川清掃を行っている。補助金を頂いての活動であるが、特に西上野町に割り当てられた範囲は広く町民の高齢化が進む中、年々作業に参加する人数も少なくなっている。町として、この活動に責任を負わなくてはならないのか。</p>	西上野町 下里川		都市整備部 地域振興部	<p><b>【都市整備部】</b> 河川清掃の補助金については、管理河川の総延長に対して各町で案分しています。西上野町に関しましては、市街地河川を守る会にも属しており、管理範囲も広くなり、申し訳なく思っています。 また、この事業においては、自分の町の区域は自分の町で管理をする。その作業に対して、兵庫県、加西市が補助をするということになります。 河川の管理としましては、もちろん作業に対しての保険には加入させていただいておりますが、危険の及ばない範囲での作業をお願い致します。</p> <p><b>【地域振興部】</b> ため池の堤防の草刈については、近年、地域の農業従事者の高齢化に伴い、草刈等の維持管理の負担が増大しています。そのため、市内の多面的機能支払い交付金に取り組んで頂いている組織の多くは、農家・非農家にとられず地域の環境保全やコミュニティ活動により、草刈り等の維持管理作業に出役され、作業への対価となる日当も支払われております。 ため池は、地元の大切な財産でありますので、今後も多面的機能支払い交付金を活用して頂きますようお願いいたします。</p> <p>(追加質問) 中右議員：畑町から西上野町(アクアスカさい)までの河川の改修工事はすでに県に予算要望はして動いている。工事は下流からというセオリーはわかるが、畑町の一部分ではすでに土砂の撤去をおこなったという話があるが。 (北川部長) 畑町の一部分は非常に危険な箇所であったため、緊急で対応をしたと聞いている。</p>
4	下里川河川清掃の業者委託ができないか	<p>1. の件に付随して「河川清掃—草刈り活動」において特に原場井堰きから下流の河川内には多くの土砂が堆積し河川内の草、樹木などの生い茂り草刈り活動の負担が更に大きくなっている。草刈り、清掃活動は従来通り町民で行うとしても、土砂の撤去は重機を持つ業者に委託できないか。</p>	西上野町 下里川		都市整備部	<p>各町のみなさまには、河川管理活動にご協力いただきありがとうございます。 堆積土砂については、北播磨県民局加東土木事務所河川砂防課との協議を行い、来年度以降順次工事を行っていくべく予算を要求する旨確認が出来ましたので、今しばらくお待ちください。 また、河川内の大きな樹木等については、連絡を頂ければ、河川砂防課へ報告を行い、対応していただけることになっておりますのでよろしくお願い致します。</p>

5	市道の草刈り活動、池の草刈り作業、河川の堤防等の草刈り活動などの責任	市道の草刈り活動、池の草刈り作業、河川の堤防等の草刈りなど、町民が公共的な活動をするとき、事故・熱中症・けがなどに陥った場合、活動をおねがする立場の区長としては精神的な負担も大きい。保険加入で気が紛れるわけではないが、市としての責任の所在の確認をしておきたい。	西上野町		都市整備部	市道の全長は約500kmあり、草刈りについては、地元の皆様のご協力がなければ安全な環境を保つことは非常に困難です。 地域の区長様、役員様には、多大な心労をお掛けし大変申し訳ありません。 事故時等の責任の所在ですが、道路管理者である加西市が主体的に負うものです。万が一、事故等が発生してしまった場合は、保険にて対応させていただきます。何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
6	高額な草刈機導入について	地域の担い手となる若者が農業に魅力や関心が薄く、未来への展望が期待できない。今後、益々農業離れが進んでいくと思われる。 そのために、高齢者化と共に若者が軽度な作業としてラジコンによる草刈り機を導入したいと考えている。しかし、高額のため市からの補助金を出してもらえないのか。  (要望) 谷口町区長：白鳥の飛来に気球が影響している。共存するなら、気球を10時からあげるとかにしてほしい。	谷口町		地域振興部	農業従事者の高齢化、後継者不足は全国的な課題となっております。そうした中で、加西市では市独自の補助のほか、国・県の補助を活用して地域農業の担い手となる農業者への支援を行っています。 担い手とは地域の営農組合・認定農業者、新規就農者のほか、集落単位での人農地プランにおいて今後5年から10年にかけて農地を守り、経営を続けていく農家として位置付けられた方を指します。 集落内で今後地域の農業をどのようにしていくかを話し合っていたいたうえで、各種補助事業をご検討いただければと思います。
7	(追加質問) 市営住宅の補修等について	西谷西町はほぼ市営住宅でしめている。入っている方は高齢化がすすんでおり、空き家も増えている。先日、母親がいて、外にでている息子夫婦が母親が心配だから隣が空いているので、そこに入りたいと施設管理課に行ったが、西谷西の市営住宅に新しい方はもういないということで、吉野住宅を紹介された。空き家が多くなると、虫がわいたり、草が生い茂ったりしてきて、困る。	西谷西町		都市整備部	(回答) 草刈り等については、また施設管理課に相談してください。